

地域医療構想と 地域包括ケアシステム

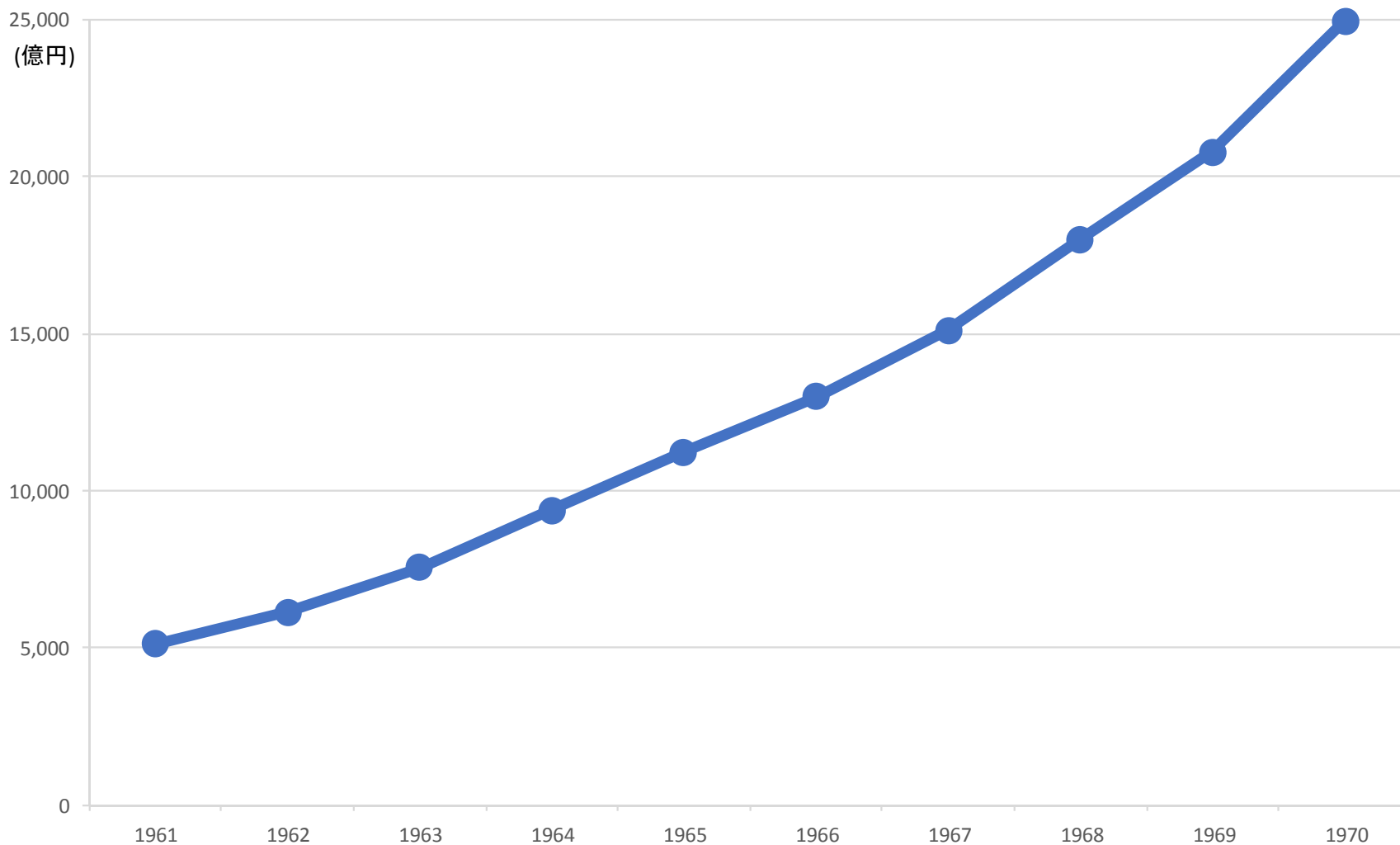
- 地域包括ケアシステム論をめぐる視点から -

- 2018年1月10日
- 医療介護福祉政策研究フォーラム 新春座談会
- 慶應義塾大学
- 田中 滋

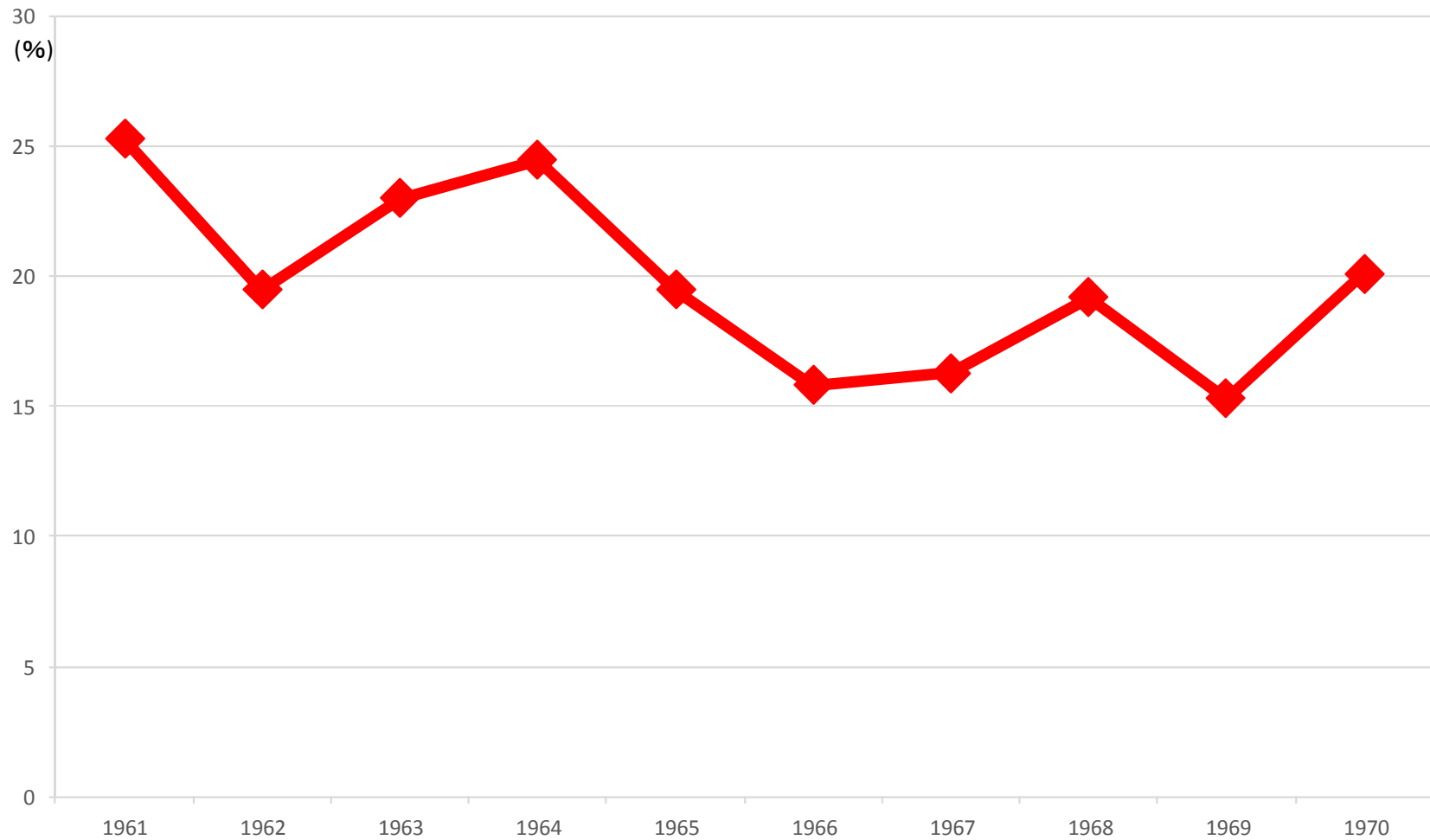
時代環境と医療経営

- 1990年代まで：unmet needs 救命救急
- 2009年以降：DPC環境下
- 2017年以降：「地域医療構想」環境下
 - 人口減・急性期入院需要減
 - 医療介護総合確保推進法→総合確保方針
 - 基金

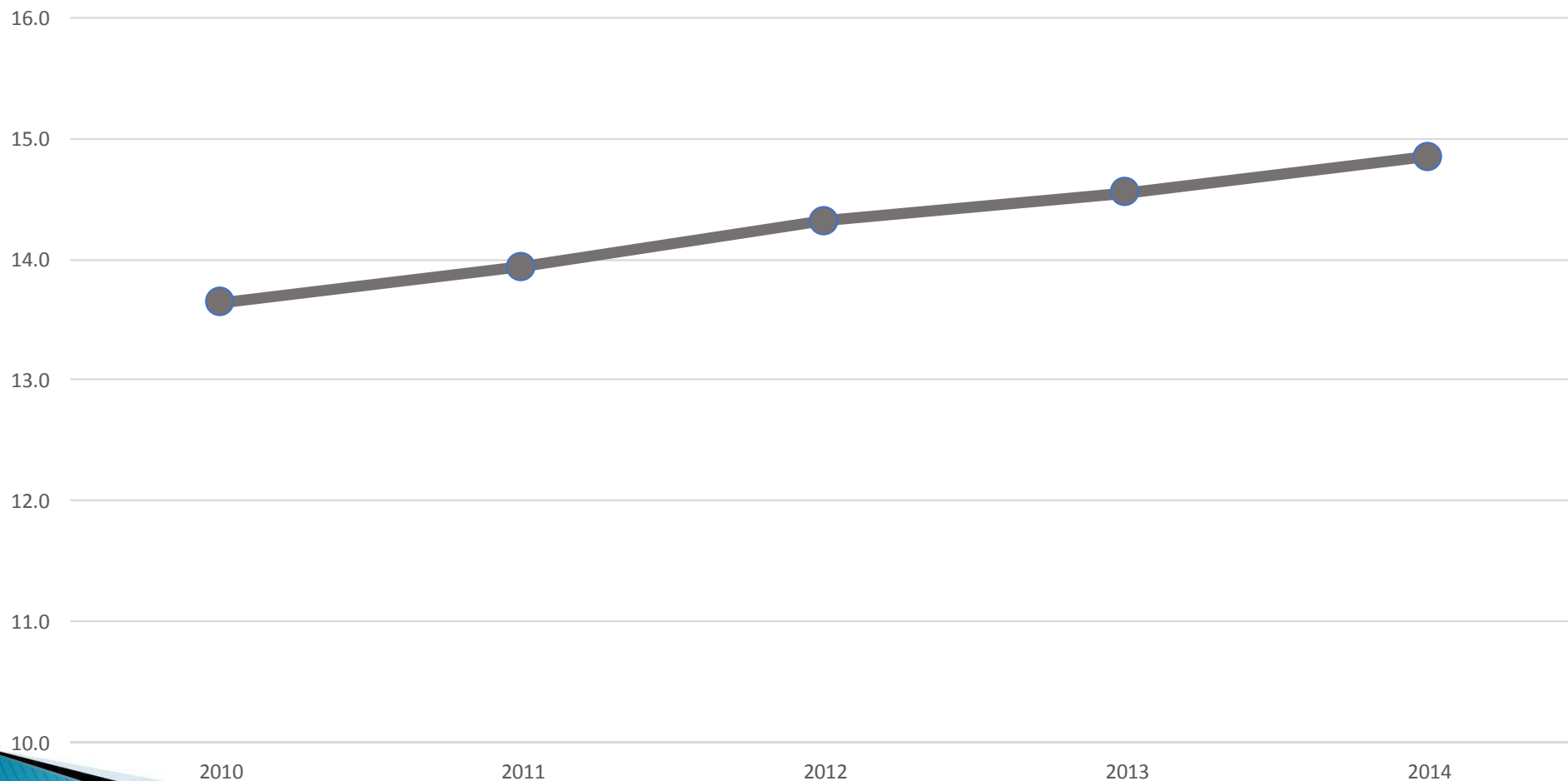
皆保険施行後の医療費の推移



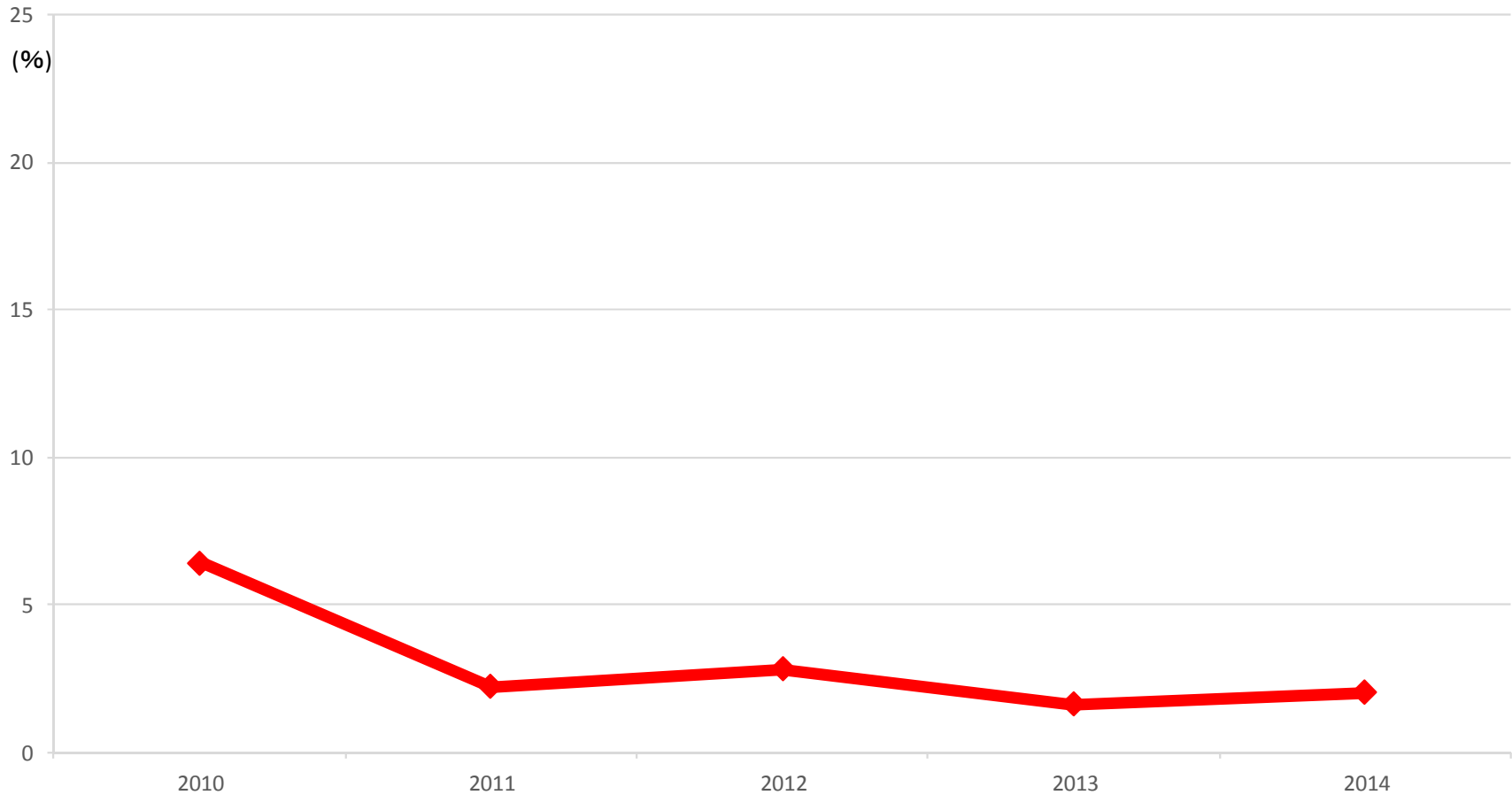
国民医療費対前年増加率



DPC対象病院拡大後の 病院入院医療費推移

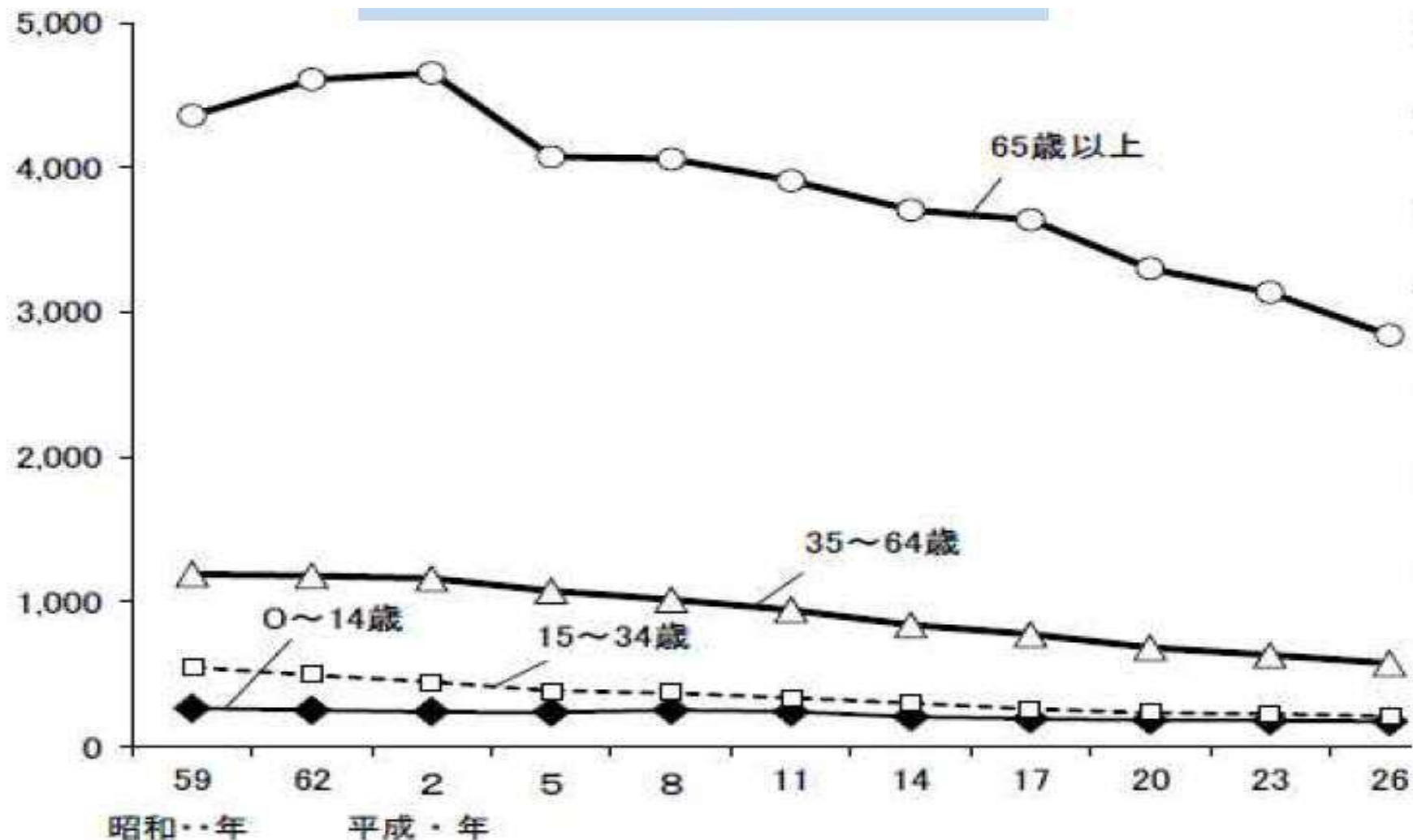


病院入院医療費対前年増加率



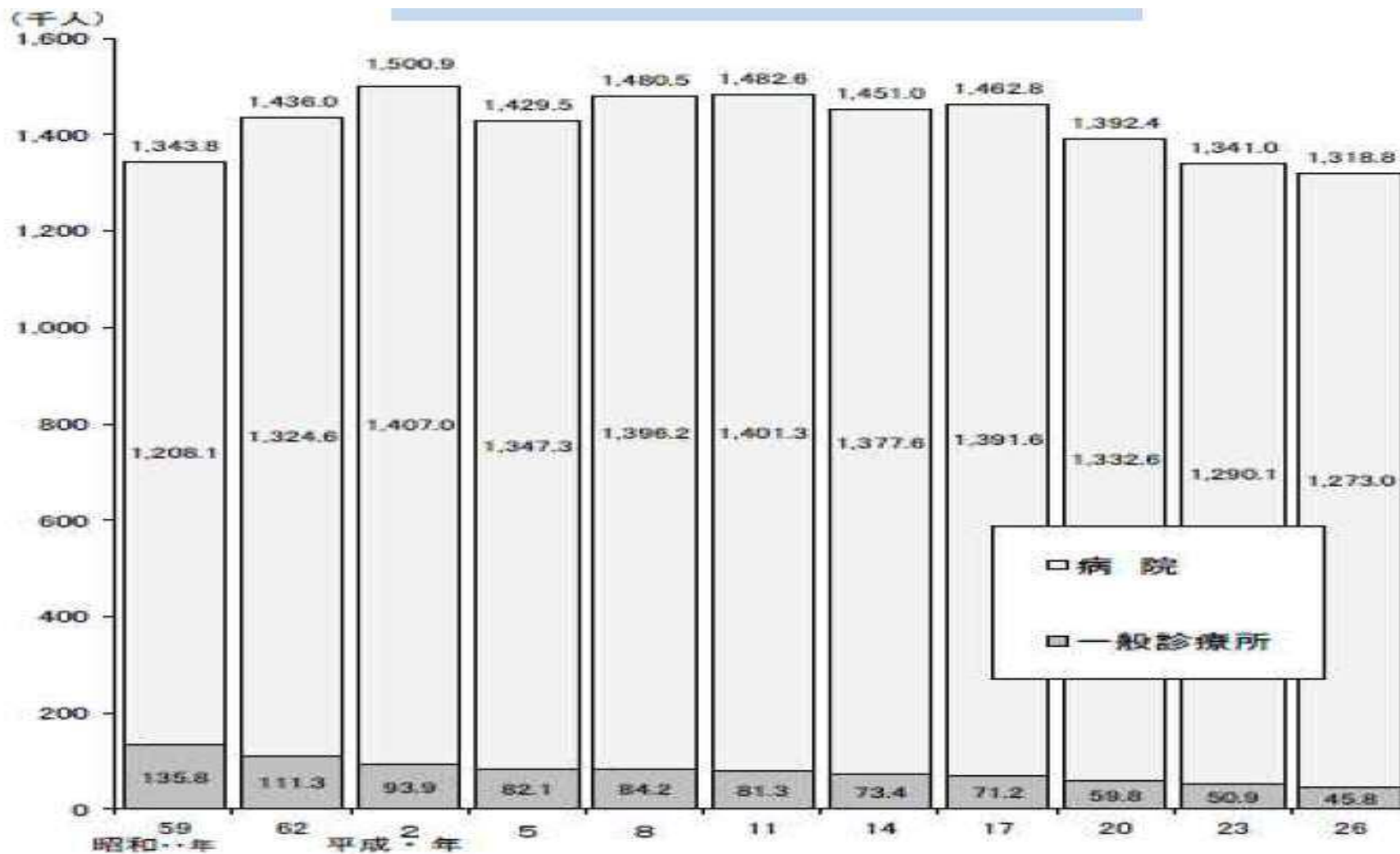
年齢階級別入院受療率推移

(人口10万対、出典：患者調査)

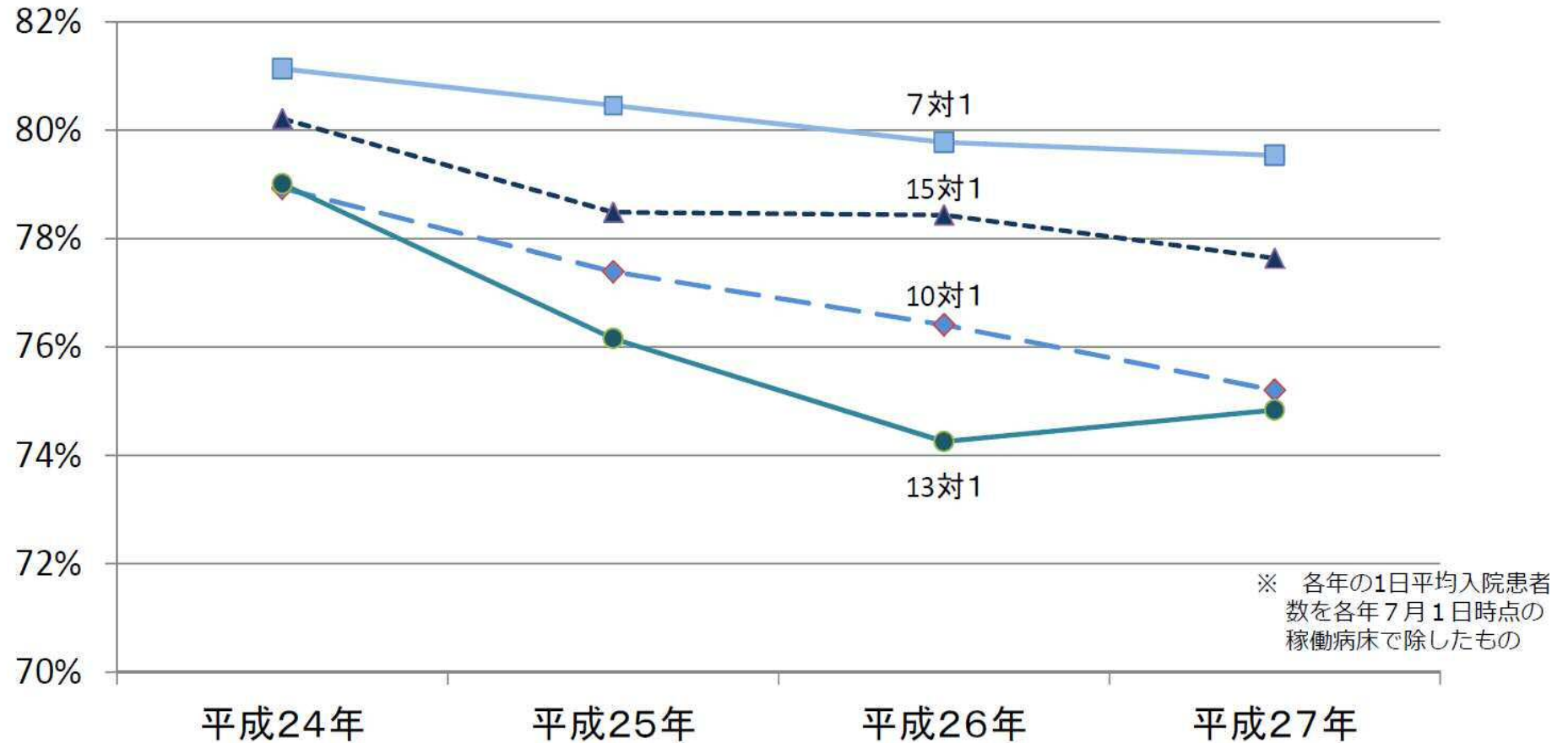


入院患者数推移

(出典:患者調査)



病床稼働率推移

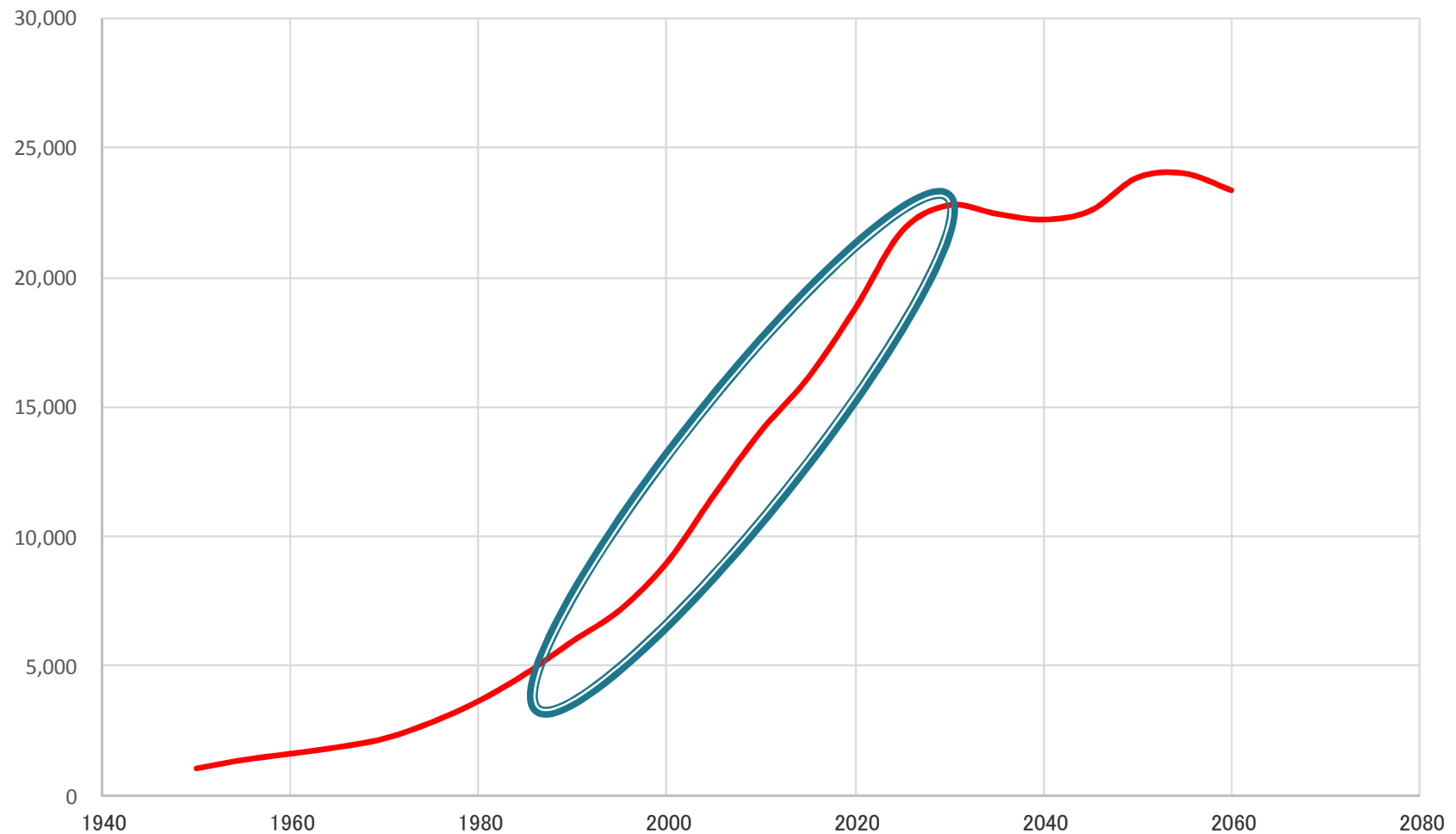


※ 平成24、25年は7対1入院基本料の経過措置病棟のデータを除いた値

※ 各年の1日平均入院患者数を各年7月1日時点の稼働病床で除したもの

出典: 保険局医療課調べ

75歳以上人口推移と予測



元データ出所：国立社会保障・人口問題研究所

展望

急性期入院患者像の変化

- 病院完結型の『治す医療』
 - 「疾病を治してから地域に戻す」
 - 高齢入院患者の合併症
- 地域完結型の『治し支える医療』
 - 「疾患・病態・要介護状態と共に生活に戻す」
 - 「他種の病床・老健等に移る」
 - 多段階連続工程化
 - インターフェースの重要性：入退院マネジメント

展望

中重度要介護者

- 『生活を分断させない入院医療』
 - 退院時状態像の予測とそれに応じたサービスを組み立てる多職種連携
- 医療の主役
 - 急性期入院医療→地域包括ケアシステムの一環を担う生活医療(含む在宅医療)

地域包括ケアシステムの強化のための 介護保険法等の一部を改正する法律

- 社会福祉法改正(4月1日施行)
 - 「我が事・丸ごと」の地域福祉推進の理念を規定
 - 地域福祉計画
- 共生型サービス創設
- 地域保健推進機能強化

地域包括ケアシステムの深化

- 自立支援を図るべき生活者は高齢者だけか?
 - 幼児・学童、障がい者 およびその家族
- 支援の対象とすべき事象は要介護だけか?
 - 地域福祉
 - 貧困・虐待・ネグレクト
 - 孤立＋セルフネグレクト、医療ケアを要する児童...
- 健康増進・生涯教育・住宅政策...
- 多世代共生のまちづくり・地域づくり